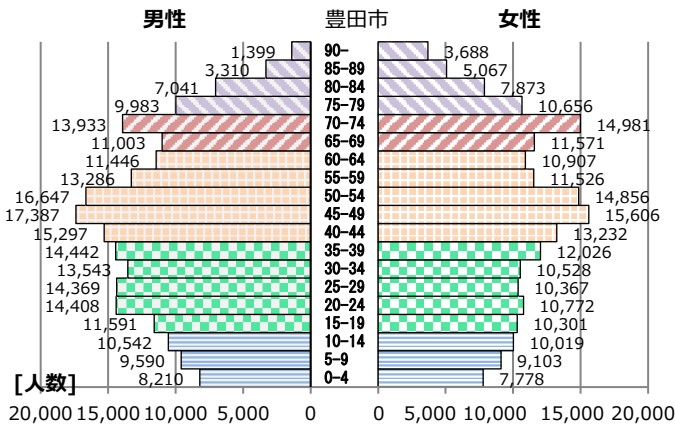


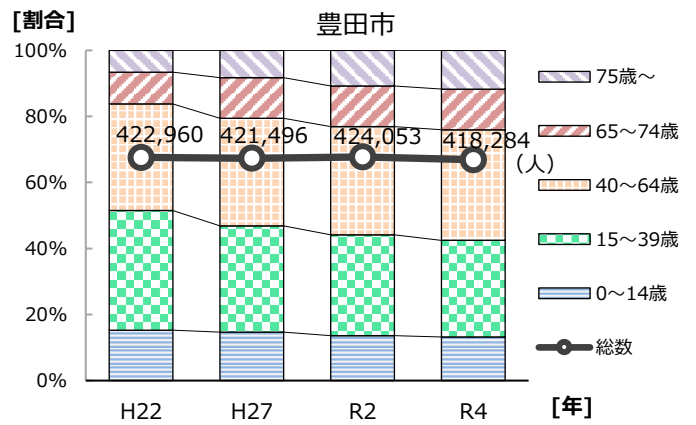
# 井郷中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

## ● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



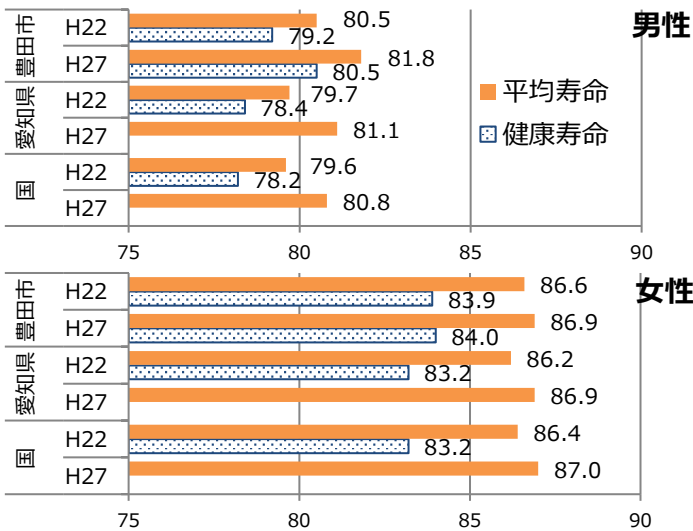
②人口推移 (各年4月1日)



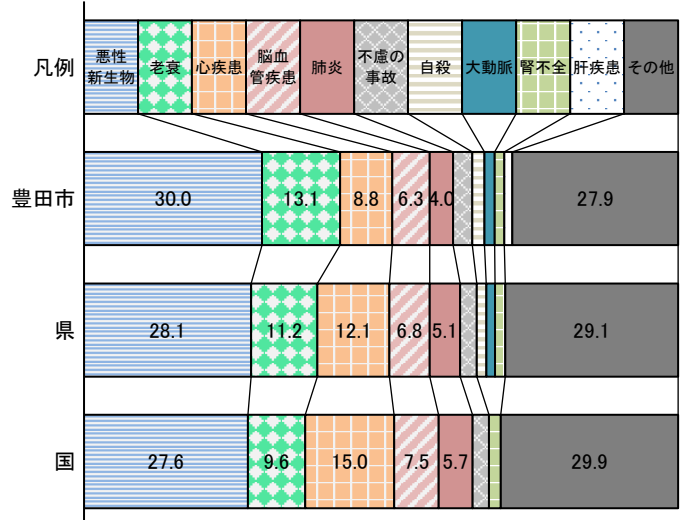
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%  
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

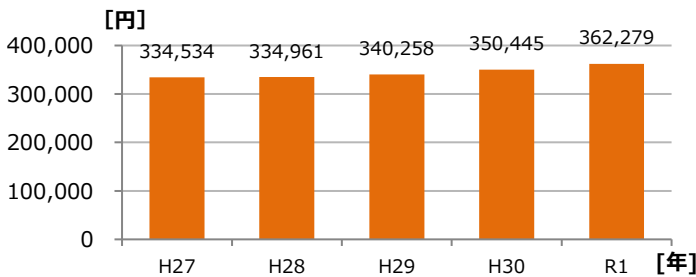


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

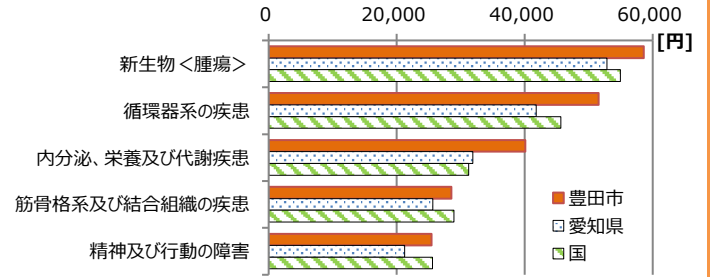


### 国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

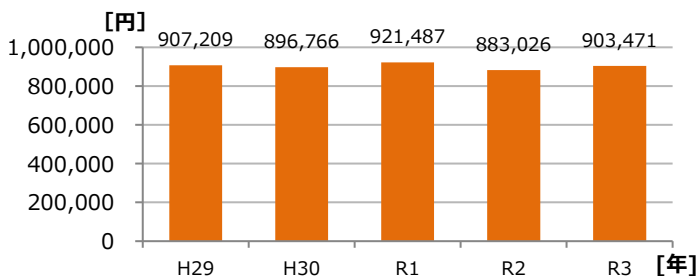


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

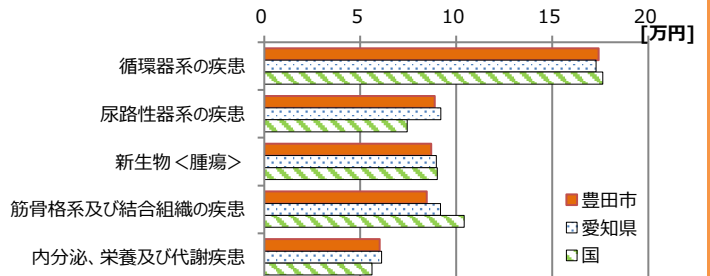


### 後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)



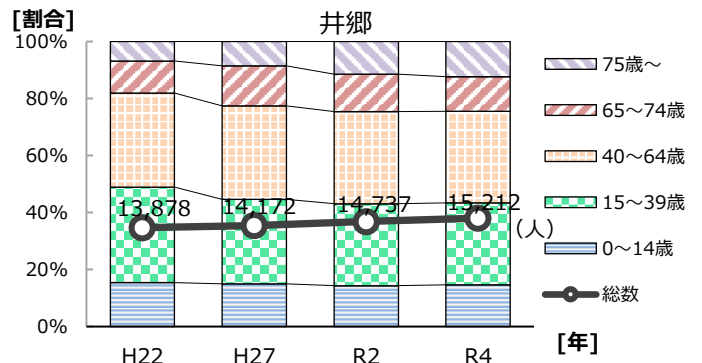
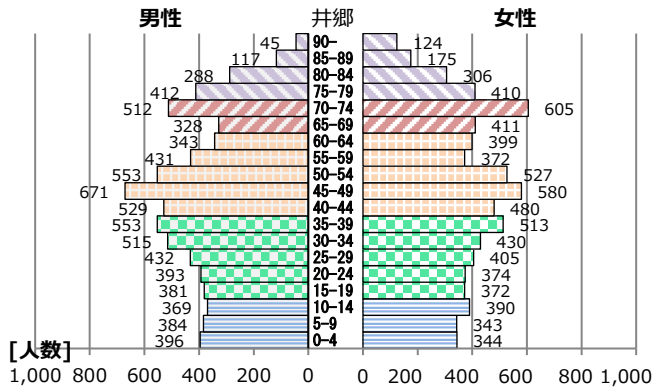
⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)



# ● 井郷地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)

⑪人口推移 (各年4月1日)



・総人口：15,212人（男性7,652人、女性7,560人） ・世帯数：6,261 ・高齢化率：24.5%  
 ・要介護認定率：14.7%（令和4年10月1日） ・外国人：476人

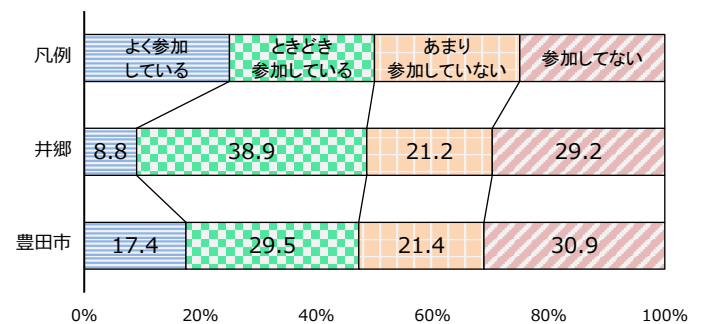
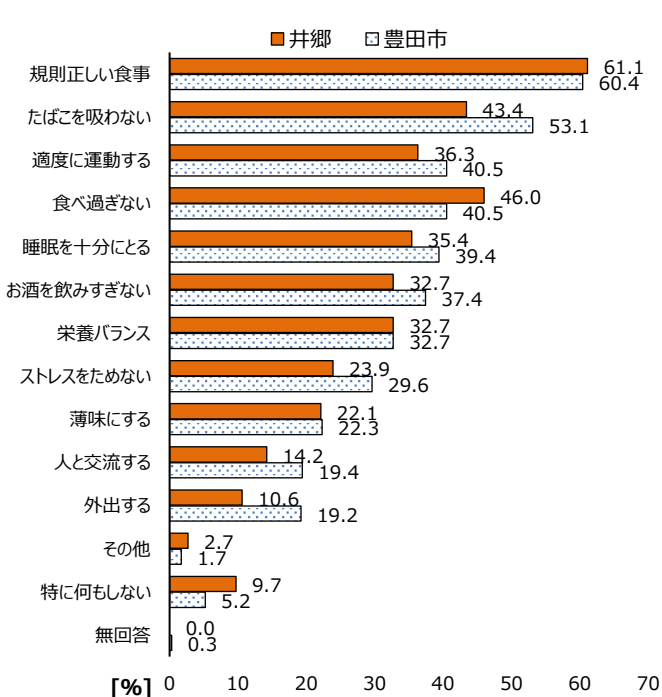
## ⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・5自治区
地域課題解決事業	・井郷まちづくりプラン推進事業(自治振興)、「ゾーン30」区域を中心とした安全性向上事業(交通安全)
交流館	・自主グループ20グループ(うち健康・スポーツは3グループ)
ヘルスサポートリーダー	・会員数8人 ・豊田福寿園地域包括支援センターと連携し、高齢者クラブ2か所に対し定期的にミニ講話を実施 ・交流館ふれあいまつり、いさとスポーツクラブのイベントやコミュニティ会議主催のウォーキングイベントでベジタブル&トレーニングとよたプラス10や健診受診を啓発
高齢者クラブ	・5クラブ
ふれあいサロン	・4サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：高町 ・その他：井上にここにこ倶楽部(サロン)、御船寿楽会にここにこクラブ(サロン)
その他	・いさとスポーツクラブ、井上公園水泳場、運動公園 ・令和3年度「井郷地区健康づくり計画」作成

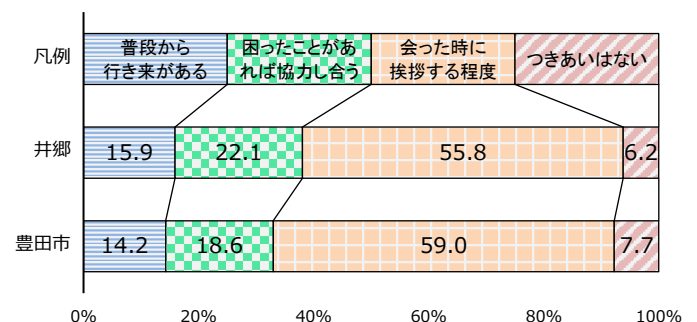
## 市民意識調査(令和3年度)

⑬健康づくりの取組内容

⑭自治区・地域活動への参加状況

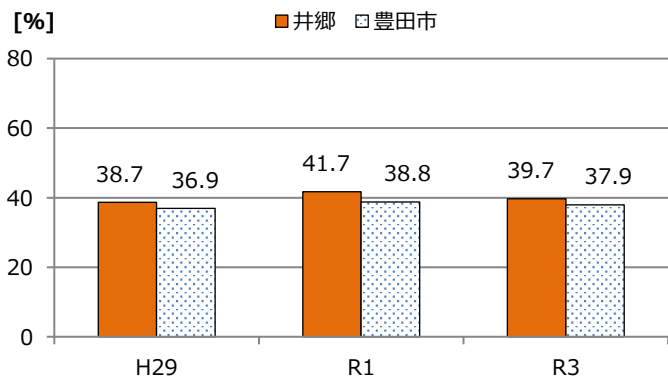


⑮実際の近所づきあい

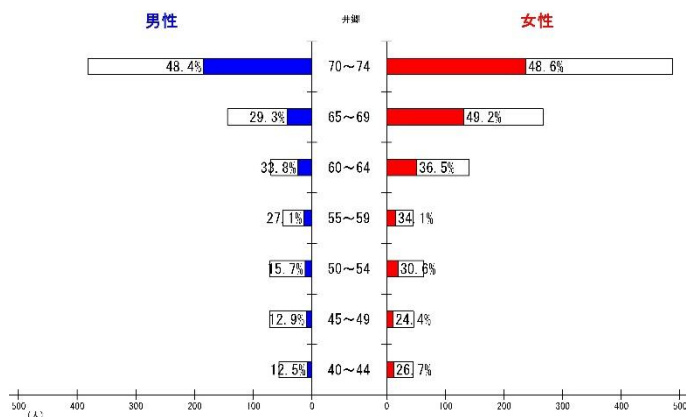


# 豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

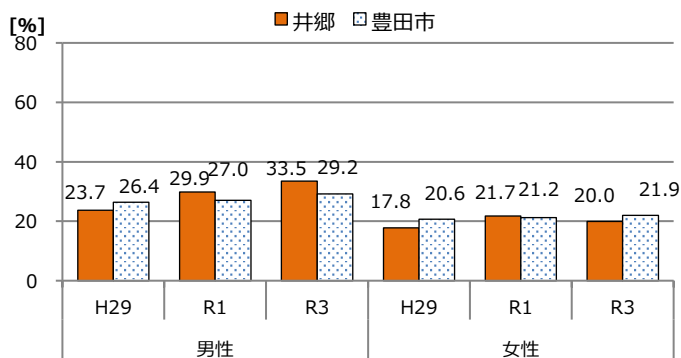
⑬ 健診受診率



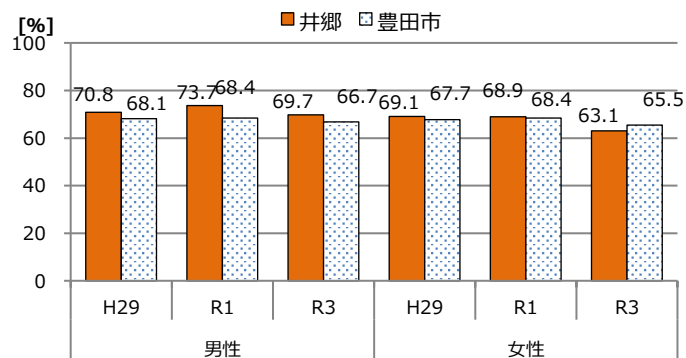
⑭ 年齢別受診者数(対象者数 1,889人,受診者数 750人)



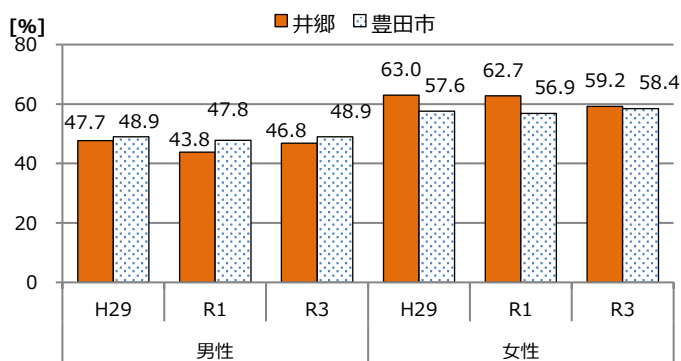
⑮ BMI (25以上)



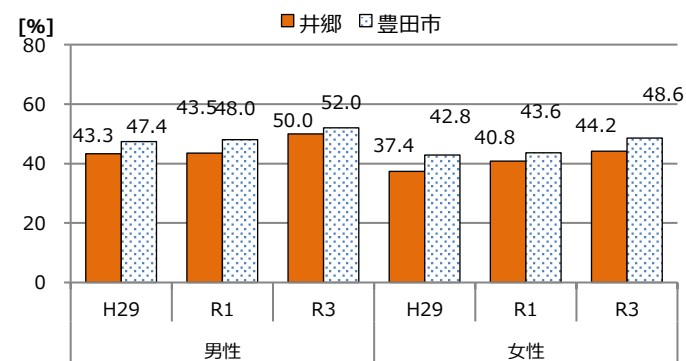
⑯ HbA1c (5.6%以上) \*糖尿病の指標の検査項目



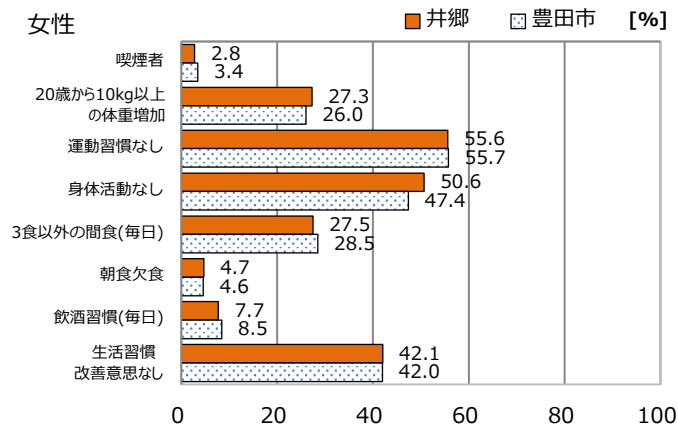
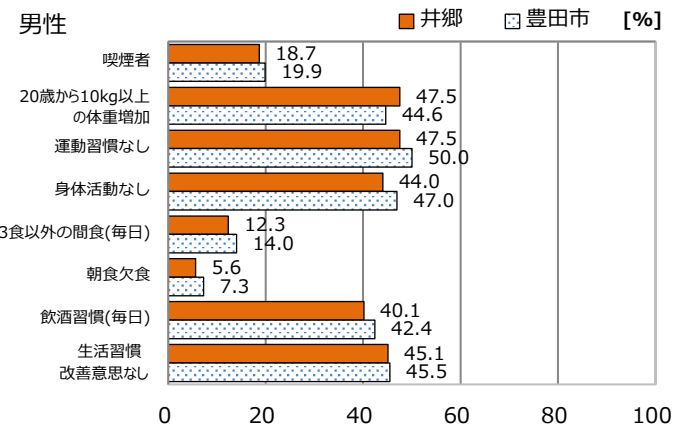
⑰ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



⑱ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



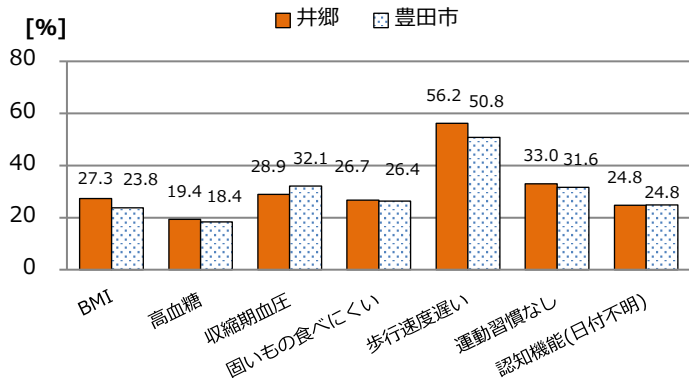
⑲ 問診



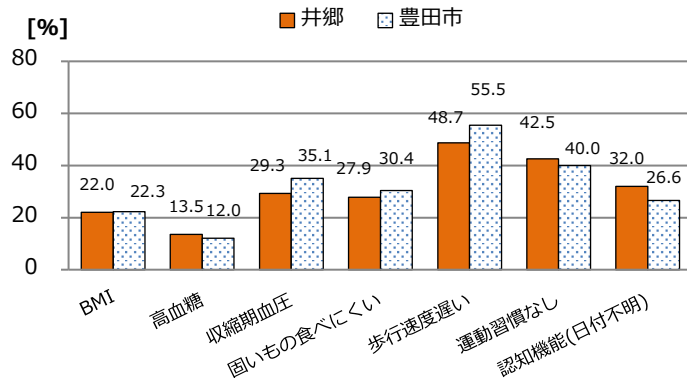
⑳ 国と比較して有意に差がある項目【年齢調整】

国と比べ高い項目	男性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
	女性	生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	朝食欠食
	女性	喫煙、飲酒習慣(毎日)

㉔男性



㉕女性



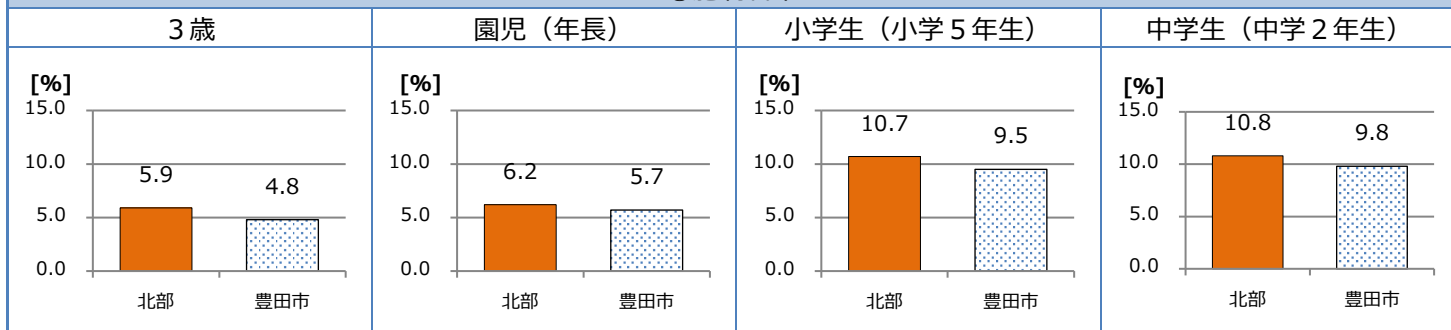
【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

【地区の受診者数】 656 人(男性 315 人、女性 341 人)

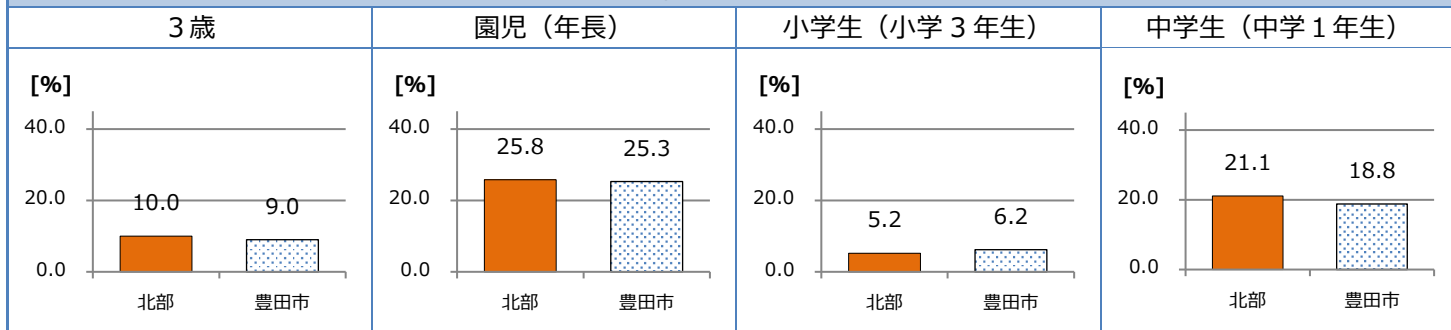
子ども 健康診査(令和3年度)

【北部】 井郷・石野・猿投・猿投台・保見・藤岡・藤岡南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は市より高いが横ばいのため、健診受診の意識づけや健康管理への動機づけ等、受診率向上の取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果では、収縮期血圧は男女ともに市より低い状況である。しかし、男性のHbA1cが国と比べ有意に高い状況である。病態生理の知識普及や野菜摂取促進等生活習慣改善に向けた啓発が重要である。
- ・後期高齢者医療制度の健康診査結果では、男性の「歩行速度遅い」の該当者割合が高く、女性は「認知機能(日付不明)」の該当者割合が高いため、地域包括支援センターと連携しながら元気アップ教室の開催、自主グループの活性化等の取組が必要である。
- ・市民意識調査の「健康づくりの取組内容」では、運動習慣の意識が低い傾向にある。令和4年度に「井郷地区健康づくり計画」が作成されたため、地域活動に健康づくりの要素をより一層取り入れ、健康づくりに取り組める機会を増やし、地域ぐるみで推進していくことが必要である。